

◇ 模擬講義のテーマ ◇

「放送 100 年に読み解くメディアのいま」

◇ 解答例（模擬講義の内容の要約）◇ ※下線部はキーワード、キーフレーズの使用例
放送 100 年で、メディアはラジオ、テレビからインターネット、スマートフォンへ大きく変わった。情報が一方から双方向となり、私たちの行動や意識も変えている。テレビ時代のお茶の間の共通体験が、スマホ時代では個別体験に変わり、人々の共通の話題が減った。さらに情報の基準がマスメディアの信頼から SNS の共感へと変化した。この共感の優先がフェイク情報の拡散といった課題も生んでいる。メディアが変化してもその本質は人と人をつなぐことであり、未来のメディア環境は私たち一人ひとりの行動によって築かれる。（242 字）

※キーワード、キーフレーズ

放送 100 年、メディア、共通体験、個別体験、マスメディア、信頼、共感、
フェイク情報

◇ 評価基準 ◇

〔得点率〕

- 100%：7 つまたは 8 つのキーワードに言及している。模擬講義の内容の理解に間違いがない。
- 80%：5 つまたは 6 つのキーワードに言及している。模擬講義の内容をほぼ正確に理解している。
- 60%：3 つまたは 4 つのキーワードに言及している。模擬講義の内容の理解に所々間違いがある。
- 40%：2 つのキーワードに言及している。模擬講義の内容の理解に多くの間違いがある。
- 20%：1 つのキーワードにのみ言及している。模擬講義の内容の要点整理として著しく不十分である。
- 0%：白紙またはそれに準ずる答案である。模擬講義の内容の要点整理になっていない。

〔減点要素〕

- ・一般的な原稿用紙の使い方などの誤り
- ・誤字、脱字
- ・不自然な文章表現
- ・200 字未満